

記載例

赤枠内のみ、記入してください。

道路相談票

1. 相談日

令和〇〇年〇〇月〇〇日 (狭あい道路相談)

2. 調査場所
(住居表示)

南千住・荒川・町屋・東尾久
西尾久・東日暮里・西日暮里
丁目〇〇番〇〇号(〇〇〇〇宅前)

3. 相談者
(相談票提出者)

住所: 〇〇〇 〇〇〇 〇〇丁目 〇番 〇号
会社名: 株式会社 〇〇測量事務所
氏名: 測量 二郎 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇
FAX 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇
分類: イ. 建築主 ロ. 土地所有者 ハ. 金融機関
ニ. 不動産業者 ホ. 建築設計事務所 ヘ. 建設業者
ト. 土地家屋調査士事務所 チ. 測量事務所
リ. 不動産鑑定士事務所 ヌ. 官公庁 ル. その他

4. 調査依頼者
(あなたへの依頼者)

氏名: 荒川 太郎 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇
上記分類記号 (イ)

5. 調査場所の土地所有者

イ. 了承済 ロ. 未了承
氏名: 荒川 一郎 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇

6. 調査の目的

イ. 建築確認申請 ロ. イ以外の建築計画 ハ. 土地の売買
ニ. 土地の相続 ホ. 土地の評価 ヘ. その他 ()

7. 相談内容

2項道路の中心位置について 2項道路の終端について
 2項道路か 否かについて 位置指定道路について
 その他 ()

8. 相談資料

- ※ 添付書類として、案内図、現況図(測量図)寸法入り、公図等を併せて提出して下さい。
- ※ 現場調査回答については、概ね2~3週間程度(区界の場合は近隣区との協議を行うため概ね1カ月程度)をいただいています。

☆ 荒川区の回答後、現地を確認していただきます。原則として、中心線協議図を作成のうえ、区と記載内容をFAX等で確認した後、2部を提出してください。
中心線協議図は、現況図に、道路中心線、現況及び後退後の道路境界線、道路中心線からの現況及び後退の寸法、中心線、座標等を記入してください。

☆ 建築確認申請や地区計画等の各種申請は、中心線協議図との整合を図る必要があります。

連絡先 : 建築指導課 細街路整備係 電話番号 : 03-3802-3111 内線 2844

現場調査	有	無	(調査日	令和	年	月	日)
回答	有	保留	(回答日	令和	年	月	日)
中心線協議図			(押印日	令和	年	月	日)

中心線について 現況 地境 協定
 一方後退 後退済 (縁石・L型)

※荒川区事務処理欄

記載漏れのないようにお願いします。